

活動報告

発行: 中学3年 HR 委員 + 生徒会

日本の紙製容器包装の回収率を引き上げるため、ロッテさんと協力をして校内にリサイクル回収箱を設置するという、日本初！？かもしれない活動を行いました。「この活動を通じて資源の大切さを学ぶキッカケに」というテーマのもと目標を設定して工夫しながらリサイクル活動に取り組み、貴重な経験を通じてたくさんのごことを学ぶことができました。生徒会ではこの活動に取り組みやすいよう「スマイルリサイクル」と名付け、活動しました。普段はゴミになってしまう資源を無駄にしないために活動してきた内容を報告します。

～強化期間～

〈中学クラス対抗回収強化期間〉

中学では各クラス対抗で回収強化期間を2回行いました。各クラスに袋を配り1週間集め、そして最終的に回収重量をはかり順位を決めました。1位～3位には感謝状を贈りました。この期間を通してリサイクルを楽しみながら意欲的に取り組むことが出来ました！

入賞クラス(2学期) 1位 中1a組	4.5kg	2位 中2b組	3.0kg	3位 中3a組	2.5kg
入賞クラス(3学期) 1位 中2b組	17.0kg	2位 中2a組	7.0kg	3位 中1a組	4.0kg

目標達成！！

私たちの目標であった回収重量 100kg を超えることが出来ました。その 100kg をコアレックスの方がトイレットペーパー20個に交換してくださいました。

～贈答式～

2月15日(木)にロッテとコアレックスの方々に来てくださり、贈答式を行いました。



～中高生からの感想～

〈高校生からの感想〉

高校生はリサイクルに対して意識が低くて、ロッテさんからリサイクルの提案をいただいたときはあまりいい結果が予想できなかったけれど、中学生が主体となることでリサイクルの認識や意義が深まっていい経験になったと思いました。

〈中学生からの感想〉

改善・もっと呼びかけするべきだと思った。

・もっと多くの人に参加してもらえるように広めていきたい。

感想・100kg 集められてよかった。 ・意外に身近なものがリサイクルできるんだ～！



